【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】平成26年5月1日(2014.5.1)

【公開番号】特開2012-194760(P2012-194760A)
【公開日】平成24年10月11日(2012.10.11)
【年通号数】公開・登録公報2012-041
【出願番号】特願2011-58048(P2011-58048)
【国際特許分類】
Ｇ０６Ｆ　3/041　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０６Ｆ　3/041　３３０Ｅ
Ｇ０６Ｆ　3/041　３３０Ｈ

【手続補正書】
【提出日】平成26年3月14日(2014.3.14)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００９
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００９】
上記目的を達成するために、請求項１の画像処理装置は、操作子により操作される表示アイテムを表示する表示手段を備えた画像処理装置であって、前記表示手段に前記操作子が接触することなく操作可能な表示アイテムを３次元表示するように前記表示手段を制御する第１表示制御手段と、前記表示手段に前記操作子が接触することで操作可能な表示アイテムを２次元表示するように前記表示手段を制御する第２表示制御手段と、前記操作子が前記表示手段に接触することなく操作した操作内容を認識する第１認識手段と、前記操作子が前記表示手段に接触することにより操作した操作内容を認識する第２認識手段と、前記操作子と前記表示手段との距離を導出する導出手段と、を備え、前記第１表示制御手段は、前記導出手段により、前記距離が予め定められた第１閾値以下と導出されたときに、前記表示アイテムを３次元表示するように前記表示手段を制御し、前記導出手段により、前記距離が前記第１閾値よりも小さい第２閾値以下と導出されたときに、３次元表示している前記表示アイテムを消去するように前記表示手段を制御することを特徴とする。
【手続補正２】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
操作子により操作される表示アイテムを表示する表示手段を備えた画像処理装置であって、
前記表示手段に前記操作子が接触することなく操作可能な表示アイテムを３次元表示するように前記表示手段を制御する第１表示制御手段と、
前記表示手段に前記操作子が接触することで操作可能な表示アイテムを２次元表示するように前記表示手段を制御する第２表示制御手段と、
前記操作子が前記表示手段に接触することなく操作した操作内容を認識する第１認識手段と、
前記操作子が前記表示手段に接触することにより操作した操作内容を認識する第２認識

手段と、
前記操作子と前記表示手段との距離を導出する導出手段と、を備え、
前記第１表示制御手段は、前記導出手段により、前記距離が予め定められた第１閾値以下と導出されたときに、前記表示アイテムを３次元表示するように前記表示手段を制御し、前記導出手段により、前記距離が前記第１閾値よりも小さい第２閾値以下と導出されたときに、３次元表示している前記表示アイテムを消去するように前記表示手段を制御する
ことを特徴とする画像処理装置。
【請求項２】
前記第１表示制御手段は、前記表示アイテムの視差像を生成することにより、前記表示アイテムを３次元表示するように前記表示手段を制御することを特徴とする請求項１記載の画像処理装置。
【請求項３】
操作子により操作される表示アイテムを表示する表示手段を備えた画像処理装置の制御方法であって、
前記表示手段に前記操作子が接触することなく操作可能な表示アイテムを３次元表示するように前記表示手段を制御する第１表示制御ステップと、
前記表示手段に前記操作子が接触することで操作可能な表示アイテムを２次元表示するように前記表示手段を制御する第２表示制御ステップと、
前記操作子が前記表示手段に接触することなく操作した操作内容を認識する第１認識ステップと、
前記操作子が前記表示手段に接触することにより操作した操作内容を認識する第２認識ステップと、
前記操作子と前記表示手段との距離を導出する導出ステップと、を備え、
前記第１表示制御ステップは、前記導出ステップで、前記距離が予め定められた第１閾値以下と導出されたときに、前記表示アイテムを３次元表示するように前記表示手段を制御し、前記導出ステップで、前記距離が前記第１閾値よりも小さい第２閾値以下と導出されたときに、３次元表示している前記表示アイテムを消去するように前記表示手段を制御する
ことを特徴とする制御方法。
【請求項４】
操作子により操作される表示アイテムを表示する表示手段を備えた画像処理装置の制御方法をコンピュータに実行させるためのプログラムであって、
前記制御方法は、
前記表示手段に前記操作子が接触することなく操作可能な表示アイテムを３次元表示するように前記表示手段を制御する第１表示制御ステップと、
前記表示手段に前記操作子が接触することで操作可能な表示アイテムを２次元表示するように前記表示手段を制御する第２表示制御ステップと、
前記操作子が前記表示手段に接触することなく操作した操作内容を認識する第１認識ステップと、
前記操作子が前記表示手段に接触することにより操作した操作内容を認識する第２認識ステップと、
前記操作子と前記表示手段との距離を導出する導出ステップと、を備え、
前記第１表示制御ステップは、前記導出ステップで、前記距離が予め定められた第１閾値以下と導出されたときに、前記表示アイテムを３次元表示するように前記表示手段を制御し、前記導出ステップで、前記距離が前記第１閾値よりも小さい第２閾値以下と導出されたときに、３次元表示している前記表示アイテムを消去するように前記表示手段を制御する
ことを特徴とするプログラム。